

新旧対照表（宇和島市建設工事簡易型総合評価落札方式試行要領）

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正前	改正後
<p>第1条～第2条（略）</p> <p>（対象工事）</p> <p>第3条 簡易型総合評価落札方式（施工計画型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <p>2 簡易型総合評価落札方式（実績確認型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <p>3 簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <hr/> <hr/> <hr/>	<p>第1条～第2条（略）</p> <p>（対象工事）</p> <p>第3条 簡易型総合評価落札方式（施工計画型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <p>2 簡易型総合評価落札方式（実績確認型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <p>3 簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）は、次に掲げる工事を対象とした入札において実施する。</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）（略）</p> <p><u>4 前各項に掲げる工事が次に掲げる工事に該当する場合にあっては、前各項の規定にかかわらず、簡易型総合評価落札方式によらないことができる。</u></p>

- (1) 設計金額1億円以上の災害復旧工事のうち、応急復旧工事及び緊急度が極めて高い本復旧工事
- (2) 設計金額1億円未満の災害復旧工事
- (3) 簡易型総合評価落札方式によることが適当でないと認められる工事

第4条 (略)

(評価区分及び評価項目等)

第5条 簡易型総合評価落札方式における評価区分は次に掲げるとおりとし、評価区分ごとの評価項目等は、簡易型総合評価落札方式(施工計画型)においては、別表1、別表1-1 又は別表1-2 又は別表1-3を標準として、簡易型総合評価落札方式(実績確認型)においては、別表2、別表2-1、別表2-2 又は別表2-3 又は別表2-4 又は別表2-5を標準として、簡易型総合評価落札方式(簡易実績型)においては、別表3、別表3-1 又は別表3-2 又は別表3-3を標準として、入札ごとに定める。ただし、選択項目については、工事目的、工事内容、施工条件等から、必要に応じて評価項目を選択し、又は配点を変更できるものとする。

(総合評価の方法)

第6条 本要領における総合評価は、次の算式により導き出された数値(以下「評価値」という。)をもって行う。なお、評価値の

第4条 (略)

(評価区分及び評価項目等)

第5条 簡易型総合評価落札方式における評価区分は次に掲げるとおりとし、評価区分ごとの評価項目等は、簡易型総合評価落札方式(施工計画型)においては、別表1、別表1-1 又は別表1-2 又は別表1-3を標準として、簡易型総合評価落札方式(実績確認型)においては、別表2、別表2-1、別表2-2 又は別表2-3 又は別表2-4 又は別表2-5を標準として、簡易型総合評価落札方式(簡易実績型)においては、別表3、別表3-1 又は別表3-2 又は別表3-3を標準として、入札ごとに定める。ただし、選択項目については、工事目的、工事内容、施工条件等から、必要に応じて評価項目を選択し、又は配点を変更できるものとする。

(総合評価の方法)

第6条 本要領における総合評価は、次の算式により導き出された数値(以下「評価値」という。)をもって行う。なお、評価値の

計算において入札価格の単位は億円とし、求められる評価値は小数第5位以下を切り捨て小数第4位止めとする。

$$\text{評価値} = \{ \text{基礎点 (80点)} + \text{施工体制確認点} + \text{加算点} \} \\ \text{／入札価格 (単位：億円)}$$

2 (略)

3 (略)

4 第1項に規定する加算点は、次の各号に掲げる算式により導き出された数値とする。なお、求められる加算点は評価区分ごとに小数第5位以下を切り捨て小数第4位止めとする。

(1) 簡易型総合評価落札方式（施工計画型）の場合 (略)

(2) 簡易型総合評価落札方式（実績確認型）の場合

$$\begin{aligned} \text{加算点} = & (\text{入札参加者の企業の施工能力の得点合計} \\ & \text{／企業の施工能力の配点合計}) \times 2.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の配置予定技術者の得点合計} \\ & \text{／配置予定技術者の配点合計}) \times 2.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計} \\ & \text{／技術力の継続的な確保の配点合計}) \times 1.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の地理的要件の得点合計} \\ & \text{／地理的要件の配点合計}) \times 1.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の地域貢献度の得点合計} \\ & \text{／地域貢献度の配点合計}) \times 2 \text{点} \end{aligned}$$

計算において入札価格の単位は億円とし、求められる評価値は小数第5位以下を切り捨て小数第4位止めとする。

$$\text{評価値} = \{ \text{基礎点 (80点)} + \text{施工体制確認点} + \text{加算点} \} \\ \text{／入札価格 (単位：億円)}$$

2 (略)

3 (略)

4 第1項に規定する加算点は、次の各号に掲げる算式により導き出された数値とする。なお、求められる加算点は評価区分ごとに小数第5位以下を切り捨て小数第4位止めとする。

(1) 簡易型総合評価落札方式（施工計画型）の場合 (略)

(2) 簡易型総合評価落札方式（実績確認型）の場合

ア 設計金額2億円未満の工事を対象とするとき

$$\begin{aligned} \text{加算点} = & (\text{入札参加者の企業の施工能力の得点合計} \\ & \text{／企業の施工能力の配点合計}) \times 2.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の配置予定技術者の得点合計} \\ & \text{／配置予定技術者の配点合計}) \times 2.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計} \\ & \text{／技術力の継続的な確保の配点合計}) \times 1.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の地理的要件の得点合計} \\ & \text{／地理的要件の配点合計}) \times 1.5 \text{点} \\ & + (\text{入札参加者の地域貢献度の得点合計} \\ & \text{／地域貢献度の配点合計}) \times 2 \text{点} \end{aligned}$$

イ 設計金額2億円以上の工事を対象とするとき

$$\text{加算点} = (\text{入札参加者の企業の施工能力の得点合計})$$

(3) 簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）の場合（略）

第7条～第14条（略）

（総合評価及び施工体制確認に係る資料の提出等）

第8条 入札参加者は、前条第3号の提出期日までに、総合評価及び施工体制確認に係る資料について、簡易型総合評価落札方式（施工計画型）にあつては、別添様式1から様式8までにより、簡易型総合評価落札方式（実績確認型）にあつては、様式8から様式9、様式9-1、様式9-2 又は 様式9-3 _____（様式9、様式9-1、様式9-2 又は 様式9-3 _____）については、入札参加者が自己採点したもの）までにより、簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）にあつては、様式8及び様式10、様式10-1、又は 様式10-2 又は 様式10-3（様式10、様式10-1、又は 様式10

／企業の施工能力の配点合計）×3点
+（入札参加者の配置予定技術者の得点合計
／配置予定技術者の配点合計）×2.5点
+（入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計
／技術力の継続的な確保の配点合計）×1.5点
+（入札参加者の地理的要件の得点合計
／地理的要件の配点合計）×1点
+（入札参加者の地域貢献度の得点合計
／地域貢献度の配点合計）×2点

(3) 簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）の場合（略）

第7条（略）

（総合評価及び施工体制確認に係る資料の提出等）

第8条 入札参加者は、前条第3号の提出期日までに、総合評価及び施工体制確認に係る資料について、簡易型総合評価落札方式（施工計画型）にあつては、別添様式1から様式8までにより、簡易型総合評価落札方式（実績確認型）にあつては、様式8から様式9、様式9-1、様式9-2 _____、様式9-3、様式9-4 又は 様式9-5（様式9、様式9-1、様式9-2 _____、様式9-3、様式9-4 又は 様式9-5）については、入札参加者が自己採点したもの）までにより、簡易型総合評価落札方式（簡易実績型）にあつては、様式8及び様式10、様式10-1 又は 様式10-2 _____（様式10、様式10-1 又は 様式10

－ 2 又は様式10－ 3については、入札参加者が自己採点したもの)により提出しなければならない。なお、提出された資料は、返却しない。

- 2 (略)
- 3 (略)
- 4 (略)
- 5 (略)
- 6 (略)
- 7 (略)

第 9 条～第10条 (略)

(適正な履行の確保)

第11条 簡易型総合評価落札方式において、総合評価に係る資料として提出された施工計画の適正な履行を確保するため、当該計画の内容と同等以上の施工をしなかったと認められる場合又は、加点点評価のあった評価項目のうち、次に掲げる項目に該当する場合は、当該工事の工事成績評定点を減点する。

-
- (1) 使用するものとしていた主作業船及び建設機械（掘削系建設機械及びダンプトラック（最大積載量 2 t 以上）を除く。）を使用しなかった場合
 - (2) 配置することとしていた30歳未満又は35歳未満の若手技術

－ 2 _____については、入札参加者が自己採点したもの)により提出しなければならない。なお、提出された資料は、返却しない。

- 2 (略)
- 3 (略)
- 4 (略)
- 5 (略)
- 6 (略)
- 7 (略)

第 9 条～第10条 (略)

(適正な履行の確保)

第11条 簡易型総合評価落札方式において、総合評価に係る資料として提出された施工計画の適正な履行を確保するため、当該計画の内容と同等以上の施工をしなかったと認められる場合又は、加点点評価のあった評価項目のうち、次に掲げる項目に該当する場合は、当該工事の工事成績評定点を減点する。

(1) 実施することとしていた生産性向上の取組（ICTの活用を実施しなかった場合

- (2) 使用するものとしていた主作業船及び建設機械（掘削系建設機械及びダンプトラック（最大積載量 2 t 以上）を除く。）を使用しなかった場合
- (3) 配置することとしていた30歳未満又は35歳未満の若手技術

者等（担当技術者又は現場代理人）を配置できなくなった場合
（発注者がやむを得ないと認める場合を除く。）

(3) 全ての下請を市内業者とする施工（市内業者が元請として
自社施工する場合を含む）を計画していたが実施できなくな
った場合（対象外と指定した工種を除く）

（評価結果の公表）

第12条 簡易型総合評価競争入札を実施したときは、契約締結後、
別添入札結果一覧表及び評価値算出表により、入札者ごとの入札価
格及び評価値を公表するとともに、別表1、別表1-1、別表1-2
若しくは別表1-3、別表2、別表2-1、別表2-2
若しくは 別表2-3 又は別表3
、別表3-1、別表3-2 若しくは別表3-3を標準とし
て、入札ごとに定めた評価項目等により、簡易型総合評価競争入札
を実施した理由及び落札者決定基準等を公表するものとする。

第13条～第14条 （略）

者等（担当技術者又は現場代理人）を配置できなくなった場
合 （発注者がやむを得ないと認める場合を除く。）

(4) 全ての下請を市内業者とする施工（市内業者が元請として
自社施工する場合を含む）を計画していたが実施できなくな
った場合（対象外と指定した工種を除く）

（評価結果の公表）

第12条 簡易型総合評価競争入札を実施したときは、契約締結後、
別添入札結果一覧表及び評価値算出表により、入札者ごとの入札価
格及び評価値を公表するとともに、別表1、別表1-1 若しくは
別表1-2 、別表2、別表2-1、別表2-2
、別表2-3、別表2-4 若しくは別表2-5 又は別表3
、別表3-1 若しくは別表3-2 を標準とし
て、入札ごとに定めた評価項目等により、簡易型総合評価競争入札
を実施した理由及び落札者決定基準等を公表するものとする。

第13条～第14条 （略）

附 則

この要領は、令和8年6月11日から施行する。

別表1を次のように改める。

(別表1)

【土木一式工事(平時)の場合】

評価項目等(施工計画型)

(1) 施工計画について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	施工上配慮すべき事項	施工上配慮すべき事項の適切性	施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、工夫が見られる。	21~30
			施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、やや工夫が見られる。	11~20
			施工上の配慮について工事の条件等を踏まえており適切である。	0~10
選択	工程管理に係る技術的所見	工事の実施手順及び工期設定の妥当性	工事の実施手順が適切で、工期が大幅に短縮される。	21~30
			工事の実施手順が適切で、工期がやや短縮される。	11~20
			工事の実施手順が適切で、各工程の期間設定が適切である。	0~10
選択	品質管理に係る技術的所見	コンクリート、鋼材溶接部等の品質の確認方法、管理方法の適切性	品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	21~30
			品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、やや工夫が見られる。	11~20
			品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえており適切である。	0~10

(2) 企業の施工能力について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10
			類似工事の実績あり	5
必須	工事成績評定点	過去3か年度の工事成績評定平均点	上記以外	0
			80点以上	20
			79点	18
			78点	16
			77点	14
			76点	12
			75点	10
			75点未満	0
			2回以上の知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	10
			知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5
選択	生産性向上の取組(ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組(ICTの活用)を評価	ICT全面活用又はICT部分活用を実施	10
			その他のICTを活用	3
			いずれも活用しない	0

*1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

- 同種工事
- 類似工事

*2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(3) 配置予定技術者について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10
			主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2
			上記以外	0
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5
			上記以外	0
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	100ユニット以上	5
			80ユニット以上100ユニット未満	4
			60ユニット以上80ユニット未満	3
			40ユニット以上60ユニット未満	2
			20ユニット以上40ユニット未満	1
			20ユニット未満	0

*1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(2)の*1に掲げる工事に該当するものを評価する。

*2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(4) 技術力の継続的な確保について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	設備等施工体制	(鋼構・PCC・水門欄干工事等で工場製作を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
		市内になし	0	
		(主作業船を用いる海上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
		上記以外	0	
		(橋脚工事主要機械を用いる陸上工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5
上記以外	0			
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5
			認定なし	0
			上記以外	0
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5
			上記以外	0
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	30歳未満を担当技術者として配置	5
			35歳未満を担当技術者として配置	4
			30歳未満を現場代理人として配置	2
			35歳未満を現場代理人として配置	1
			上記以外	0

*1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

- 対象外工種

(5) 地理的要件				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15
			市内に本店あり	10
			市内に支店、営業所あり	5
			上記以外	0

(6) 地域貢献度				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	災害対応等への協力体制及び実績	宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①~③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12
			上記①~③までのいずれか2つに該当あり	8
			上記①~③までのいずれか1つに該当あり	4
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	上記以外	0
			5回以上の参加実績あり	5
			5回未満の参加実績あり	3
			参加実績なし	0

* 本表は、土木一式工事(平時)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表1-1を次のように改める。

(別表1-1)

【土木一式工事以外の場合】

評価項目等 (施工計画型)

(1) 施工計画について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	施工上配慮すべき事項	施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、工夫が見られる。	21~30	
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、やや工夫が見られる。	11~20	
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえており適切である。	0~10	
選択	工程管理に係る技術的所見	工事の実施手順が適切で、工期が大幅に短縮される。	21~30	
		工事の実施手順が適切で、工期がやや短縮される。	11~20	
		工事の実施手順が適切で、各工種の期間設定が適切である。	0~10	
選択	品質管理に係る技術的所見	品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	21~30	
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、やや工夫が見られる。	11~20	
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえており適切である。	0~10	

(2) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5	
		上記以外	0	
選択	工事成績評定点	過去6か年度の工事成績評定平均点	80点以上	20
		79点	18	
		78点	16	
		77点	14	
		76点	12	
		75点	10	
		75点未満	0	
		75点未満	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事	
類似工事	

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(3) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10	
		主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
		上記以外	0	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	5	
		上記以外	0	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	100ユニット以上	5
		80ユニット以上100ユニット未満	4	
		60ユニット以上80ユニット未満	3	
		40ユニット以上60ユニット未満	2	
		20ユニット以上40ユニット未満	1	
		20ユニット未満	0	
		20ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(2)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(4) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	設備等施工体制	(橋梁・PC橋・水門・ダム工事等で工場製作を行う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
		市内になし	0	
		(主作業船を用いる海上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
		上記以外	0	
		(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15
		上記以外	0	
		(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10
		上記以外	0	
		(工機が解体の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5
		上記以外	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5
		上記以外	0	
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	30歳未満を担当技術者として配置	5
		35歳未満を担当技術者として配置	4	
		30歳未満を現場代理人として配置	2	
		35歳未満を現場代理人として配置	1	
		上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種	
-------	--

(5) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(6) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	災害対応等への協力体制及び実績	(工種が道路一式、舗装又は管の場合) 宇和島市と災害協定の締結、 過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応 及び 過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①~③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12
		上記①~③までのいずれか2つに該当あり	8	
		上記①~③までのいずれか1つに該当あり	4	
		上記以外	0	
		上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5
		5回未満の参加実績あり	3	
		参加実績なし	0	

※ 本表は、土木一式以外の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表1-2を次のように改める。

(別表1-2)

【土木一式工事(激甚災害相当時)の場合】

評価項目等(施工計画型)

(1) 施工計画について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	施工上配慮すべき事項	施工上配慮すべき事項の適切性	施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、工夫が見られる。	21~30
			施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、やや工夫が見られる。	11~20
			施工上の配慮について工事の条件等を踏まえており適切である。	0~10
選択	工程管理に係る技術的所見	工事の実施手順及び工期設定の妥当性	工事の実施手順が適切で、工期が大幅に短縮される。	21~30
			工事の実施手順が適切で、工期がやや短縮される。	11~20
			工事の実施手順が適切で、各工程の期間設定が適切である。	0~10
選択	品質管理に係る技術的所見	コンクリート、鋼材溶接部等の品質の確認方法、管理方法の適切性	品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	21~30
			品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、やや工夫が見られる。	11~20
			品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえており適切である。	0~10

(2) 企業の施工能力について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10
		類似工事の実績あり	5	
必須	工事成績評定	過去3か年度の工事成績評定平均点	上記以外	0
			80点以上	20
			79点	18
			78点	16
			77点	14
			76点	12
			75点	10
			75点未満	0
必須	優良工事表彰歴	土木一式工事における過去5か年度の優良工事表彰歴	2回以上の知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	10
			知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5
選択	生産性向上の取組(ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組(ICTの活用)を評価	ICT全面活用又はICT部分活用を実施	10
			その他のICTを活用	3
			いずれも活用しない	0
				0

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事	
類似工事	

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(3) 配置予定技術者について				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10
			主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2
			上記以外	0
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5
			上記以外	0
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	100ユニット以上	5
			80ユニット以上100ユニット未満	4
			60ユニット以上80ユニット未満	3
			40ユニット以上60ユニット未満	2
			20ユニット以上40ユニット未満	1
			20ユニット未満	0
				0

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(2)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(4) 技術力の継続的な確保について					
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点	
選択	設備等施工体制	(舗装・PCC舗・水門掘削工事等で工場製作を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10	
			市内になし	0	
			(倉庫敷地を有する築上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
			上記以外	0	
			(舗装工事主要機械を用いる築上工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5
			上記以外	0	
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5	
			認定なし	0	
			据付系建設機械及びダンプトラック(最大積載量2t以上)を所有	3	
			上記以外	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5	
			上記以外	0	
			30歳未満を担当技術者として配置	5	
			35歳未満を担当技術者として配置	4	
			30歳未満を現場代理人として配置	2	
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	35歳未満を現場代理人として配置	1	
			上記以外	0	
				0	
				0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種	
-------	--

(5) 地理的要件				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15
			市内に本店あり	10
			市内に支店、営業所あり	5
			上記以外	0

(6) 地域貢献度				
評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	災害対応等への協力体制及び実績	宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①~③までの全てに該当あり	12
			①災害協定の締結	
			②災害協定等に基づく応急対策業務への対応	
			③災害ボランティア活動の実績	
			上記①~③までのいずれか2つに該当あり	8
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5
			5回未満の参加実績あり	3
			参加実績なし	0
			上記以外	0
必須	(工種が一般土木の場合) 災害の復旧工事の契約実績	過去 か年度の災害の復旧工事の契約実績	10件以上の契約実績あり	15
			5件以上の契約実績あり	10
			2件以上の契約実績あり	5
			上記以外	0

※1「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※ 本表は、土木一式工事(激甚災害相当時)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表1-3を削除する。

(別表1-3)

【土木一式工事以外(激甚災害相当時)の場合】

評価項目等(施工計画型)

(1) 施工計画について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	施工上配慮すべき事項	施工上配慮について工事の条件等を踏まえて、工夫が見られる。	21~30	
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、やや工夫が見られる。	11~20	
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえており適切である。	0~10	
選択	工程管理に係る技術的所見	工事の実施手順が適切で、工期が大幅に短縮される。	21~30	
		工事の実施手順が適切で、工期がやや短縮される。	11~20	
		工事の実施手順が適切で、各工種の期間設定が適切である。	0~10	
選択	品質管理に係る技術的所見	品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	21~30	
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、やや工夫が見られる。	11~20	
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえており適切である。	0~10	

(2) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5	
		上記以外	0	
選択	工事成績評定点	過去6か年度の工事成績評定平均点	80点以上	20
		79点	18	
		78点	16	
		77点	14	
		76点	12	
		75点	10	
		75点未満	10	
		75点未満	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事	
類似工事	

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(3) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10
		主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
		上記以外	0	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5
		上記以外	0	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	100ユニット以上	5
		80ユニット以上100ユニット未満	4	
		60ユニット以上80ユニット未満	3	
		40ユニット以上60ユニット未満	2	
		20ユニット以上40ユニット未満	1	
		20ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(2)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(4) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	設備等施工体制	(鋼構・PC鋼・水門鋼門工事等で工場製作を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
			市内になし	0
		(主作業船を用いる海上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
			上記以外	0
		(法面工事主要機械を用いる法面工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5
			上記以外	0
		(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15
			アスファルトプラントが市内にあり	10
			所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5
			上記以外	0
(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10		
	上記以外	0		
(工費が解体の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5		
	上記以外	0		
選択	市内下請業者の活用	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5	
		上記以外	0	
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	30歳未満を担当技術者として配置	5
		35歳未満を担当技術者として配置	4	
		30歳未満を現場代理人として配置	2	
		35歳未満を現場代理人として配置	1	
		上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種	
-------	--

(5) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(6) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
選択	災害対応等の実績	(工種が建築一式、舗装又は管の場合) 過去 2 か年度の災害協定等に基づく応急対策業務及び災害ボランティア活動の実績	次の①、②いずれも実績あり ① 応急対策業務 ② 災害ボランティア活動の実績	10
		次の①、②いずれかの実績あり ① 応急対策業務 ② 災害ボランティア活動の実績	5	
		上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5
		5回未満の参加実績あり	3	
		参加実績なし	0	

※1「災害対応等の実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※ 本表は、土木一式以外(激甚災害相当時)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表2を次のように改める。

(別表2)

【土木一式工事(平時)(設計金額2億円未満)の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額(税抜、単位:円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等(実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札書記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)			
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10				
		類似工事の実績あり	5				
必須	工事成績評定点	上記以外	0				
		80点以上	20				
		78点以上80点未満	18				
		76点以上78点未満	16				
		74点以上76点未満	14				
		72点以上74点未満	12				
		70点以上72点未満	10				
		70点未満	0				
		必須	優良工事表彰歴		2回以上の昭栄表彰又は四国地方整備局長表彰あり	10	
					昭栄表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5	
選択	生産性向上の取組(ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組(ICTの活用)を評価	10				
		ICT全面活用又はICT部分活用を実施	3				
		その他のICTを活用	0				

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。
同種工事
類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10	
		主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	上記以外	0	
		主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
必須	継続学習(CPD)の取組み	主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
		上記以外	0	
		100ユニット以上	5	
		80ユニット以上100ユニット未満	4	
		60ユニット以上80ユニット未満	3	
		40ユニット以上60ユニット未満	2	
		20ユニット以上40ユニット未満	1	
20ユニット未満	0			

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)	
選択	設備等施工体制	《道路・河川・市内管内工事等で作業機を扱う場合》 製作工場の有無	市内にあり	10	
		市内になし	0		
		《倉庫等備用はる路上工事の場合》 所有する作業船舶の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の作業船舶を所有又は所有する作業船舶を当該工事で使用	10	
		上記以外	0		
		《道路工事等設備機を用いる建設工事の場合》 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
		上記以外	0		
必須	災害時の事業継続力	掘削系建設機械及びダンプトラック(最大積載量2t以上)を所有	5		
		掘削系建設機械を所有	3		
必須	市内外下請業者の活用	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5		
		認定なし	0		
必須	若手技術者等の育成	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工事の下請業者は除く)	5		
		上記以外	0		
必須	若手技術者等の育成	30歳未満を担当技術者として配置	5		
		35歳未満を担当技術者として配置	4		
		30歳未満を現場代理人として配置	2		
		35歳未満を現場代理人として配置	1		
		上記以外	0		

※1「市内外下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。
対象外工種

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	旧市町内に本店あり	15	
		市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	次の①～③までの全てに該当あり	12	
		①災害協定の締結	8	
		②災害協定等に基づく応急対策業務への対応	4	
		③災害ボランティア活動の実績	4	
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
必須	地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
		上記以外	0	
		5回以上の参加実績あり	5	
		5回未満の参加実績あり	3	
参加実績なし	0			

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(平時)(設計金額2億円未満)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する必要がある。

別表2-1を次のように改める。

(別表2-1)

【土木一式工事以外(設計金額2億円未満)の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額(税抜、単位:円) 税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等(実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の施工実績		過去15年間の同様・類似工事の施工実績	同様工事の実績あり	10	
				類似工事の実績あり	5	
選択	工事成績評定点	過去6か年度の工事成績評定点	80点以上	20		
			78点以上80点未満	18		
			76点以上78点未満	16		
			74点以上76点未満	14		
			72点以上74点未満	12		
			70点以上72点未満	10		
			70点未満	0		

※1「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同様工事	
類似工事	

※2「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の従事経験		過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同様・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同様工事の従事経験あり	10	
				主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	(建築関係者の資格を計る工事) 保有する資格の有無 (土木関係工事(道路関係工事)を除く工事) 保有する資格の有無		監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
				主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数		100ユニット以上	5	
				80ユニット以上100ユニット未満	4	
				60ユニット以上80ユニット未満	3	
				40ユニット以上60ユニット未満	2	
				20ユニット以上40ユニット未満	1	
				20ユニット未満	0	

※1「同様・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	設備等施工体制			(建設・P-C重-水門内河川工事等)で職能を有する等	市内にあり	10
				製作工場の有無	市内になし	0
				(解体廃棄を伴う工事)で職能を有する等	当該工事に要する能力以上の主作業車を所有又は所有する主作業車を当該工事で使用	10
				所有する主作業車の有無又は使用	上記以外	0
				(アスファルト舗装工事)で職能を有する等	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャーを当該工事で使用	15
				アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャーの使用	アスファルトプラントが市内にあり	10
					所有するアスファルトフィニッシャーを当該工事で使用	5
					上記以外	0
				(アスファルト舗装工事)でアスファルトフィニッシャーを所有しない等	アスファルトプラントが市内にあり	10
				アスファルトプラントの有無	上記以外	0
(工機解体等)で職能を有する等	所有する解体用重機を当該工事で使用	5				
	上記以外	0				
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5		
	上記以外	0				
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	30歳未満を担当技術者として配置	5		
			35歳未満を担当技術者として配置	4		
			30歳未満を現場代理人として配置	2		
			35歳未満を現場代理人として配置	1		
			上記以外	0		

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種	
-------	--

(4) 地理的要件		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無		市内に本店あり	10	
				市内に支店、営業所あり	5	
				上記以外	0	

(5) 地域貢献度		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	(工種が道路一式、舗装又は管の場合) 令和4年度と災害協定の締結 過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応 及び 過去1か年度の災害ボランティア活動の実績		次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12	
				上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
				上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
				上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績		5個以上の参加実績あり	5	
				5個未満の参加実績あり	3	
				参加実績なし	0	

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者において確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

※本表は、土木一式工事以外(設計金額2億円未満)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

別表2-2を次のように改める。

(別表2-2)

【土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円未満）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

（ただし、入札書の内容と違う場合は、発注者側で入札書の内容に訂正させていただきます。）

入札金額
（税抜、単位：円） ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（実績確認型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札書記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について					
選択	評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
			類似工事の実績あり	5	
必須	工事成績評定	過去3か年度の工事成績評定	上記以外	0	
			80点以上	20	
			76点以上80点未満	18	
			76点以上76点未満	16	
			74点以上76点未満	14	
			72点以上74点未満	12	
			70点以上72点未満	10	
			70点未満	0	
必須	優良工事表彰歴	土木一式工事における過去5か年度の優良工事表彰歴	2回以上の知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	10	
			知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5	
選択	生産性向上の取組 (ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組（ICTの活用）を評価	ICT全番活用又はICT部分活用を実施	10	
			その他のICTを活用	3	
			いずれも活用しない	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事

類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について					
選択	評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
			主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6	
選択	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無	現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	上記以外	0	
			100ユニット以上	5	
			80ユニット以上100ユニット未満	4	
			60ユニット以上80ユニット未満	3	
			40ユニット以上60ユニット未満	2	
			20ユニット以上40ユニット未満	1	
			20ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について					
選択	評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	設備等施工体制	(設備・PC機・空調機工事等で工期短縮を伴う専任) 製作工場の有無 (設備維持管理に専任する専任の専任) (設備保守・修理に専任する専任の専任) (設備保守・修理に専任する専任の専任)	市内にあり	10	
			市内になし	0	
			当該工事に要する能力以上の主要業務を所有又は所有する主要業務を当該工事で使用	10	
			上記以外	0	
			所有する法人工事主要機械を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画（BCP）の認定の有無	国建設業BCP等審査会又は国土建設業BCP等審査会の認定あり	5	
			認定なし	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	国建設業BCP等審査会又は国土建設業BCP等審査会の認定あり	5	
			全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象が工種の下請業者は除く）	5	
必須	若手技術者等の育成	若手技術者等（35歳未満）の現場への配置	上記以外	0	
			30歳未満を担当技術者として配置	5	
			35歳未満を担当技術者として配置	4	
			30歳未満を現場代理人として配置	2	
			35歳未満を現場代理人として配置	1	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件					
必須	評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15	
			市内に本店あり	10	
			市内に支店、営業所あり	5	
			上記以外	0	

(5) 地域貢献度					
選択	評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札書記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応 及び 過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり	12	
			①災害協定の締結	4	
			②災害協定等に基づく応急対策業務への対応	4	
			③災害ボランティア活動の実績	4	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
			上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
必須	【工務部一発土木の専念】 災害の復旧工事の契約実績	過去1か年度の災害の復旧工事の契約実績	上記以外	0	
			5回以上の参加実績あり	5	
			5回未満の参加実績あり	3	
			参加実績なし	0	
			10年以上の契約実績あり	15	
必須	【工務部一発土木の専念】 災害の復旧工事の契約実績	過去1か年度の災害の復旧工事の契約実績	5年以上の契約実績あり	10	
			2年以上の契約実績あり	5	
			上記以外	0	

※1「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災履歴に応じて設定する。

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
（上記各評価項目満点の合計）

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
（上記各評価項目の得点合計）

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
（例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255）

加算点（小数第6位以下を切り捨て小数第4位止）（D）
（以下の計算式により算出）

（加算点）＝（入札参加者の企業の施工能力の得点合計／企業の施工能力の配点合計）×2.5点＋（入札参加者の配置予定技術者の得点合計／配置予定技術者の配点合計）×2.5点
＋（入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計／技術力の継続的な確保の配点合計）×1.5点＋（入札参加者の地理的要件の得点合計／地理的要件の配点合計）×1.5点
＋（入札参加者の地域貢献度の得点合計／地域貢献度の配点合計）×2点

評価値（小数第6位以下を切り捨て小数第4位止）
（以下の計算式により算出）

（評価値）＝[基礎点（80点）＋施工体制確認点（20点）＋加算点（D）]／入札価格（C）
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円未満）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

別表2-3を次のように改める。

(別表2-3)

【土木一式工事(平時)(設計金額2億円以上)の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額
(税抜、単位:円) 税抜、円単位で記載

工事名
高号又は名称

評価項目等(実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5	
		上記以外	0	
必須	工事成績評定点	80点以上	20	
		75点以上80点未満	18	
		70点以上75点未満	16	
		65点以上70点未満	14	
		60点以上65点未満	12	
		50点以上60点未満	10	
		50点未満	0	
必須	優良工事表彰歴	土木一式工事における過去5か年度の優良工事表彰歴	10	
		知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5	
		表彰なし	0	
選択	生産性向上の取組 (ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組(ICTの活用)を評価	10	
		その他のICTを活用	3	
		いずれも活用しない	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。
同種工事
類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10		
		主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6		
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4		
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2		
		上記以外	0		
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	管理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5		
		主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3		
必須	継続学習(CPD)の取組み	保有する資格の有無	0		
		CPDの取得単位数	100ユニット以上		5
			80ユニット以上100ユニット未満		4
			60ユニット以上80ユニット未満		3
			40ユニット以上60ユニット未満		2
			20ユニット以上40ユニット未満		1
20ユニット未満	0				

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	(設備・PC等・水門門工等専らで工事現場を併用する専ら)製作工場の有無	市内にあり	10	
			市内になし	0	
		(設備等専らで工事現場を併用する専ら)所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
			上記以外	0	
		(設備等専らで工事現場を併用する専ら)所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
必須	災害時の事業継続力	(設備等専らで工事現場を併用する専ら)照別系建設機械及びタンクトラック(最大積載量2t以上)の所有の有無	照別系建設機械及びタンクトラック(最大積載量2t以上)を所有	5	
			照別系建設機械を所有	3	
			上記以外	0	
必須	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	照別建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5		
			認定なし		0
選択	市内下請業者の活用	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工程の下請業者は除く)	5		
			上記以外		0
必須	若手技術者等の育成	初年度未満を担当技術者として配置	5		
		2年度未満を担当技術者として配置	4		
		3年度未満を現場代理人として配置	2		
		4年度未満を現場代理人として配置	1		
		5年度未満を現場代理人として配置	0		

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工程に関する下請業者は対象外とする。
対象外工程

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	15	
		市内に支店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び被災者支援	次の①～③までの全てに該当あり	12	
		①災害協定の締結		
		②災害協定等に基づく応急対策業務への対応		
		③災害ボランティア活動の実績		
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
必須	地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
		上記以外	0	
		5回以上の参加実績あり	5	
		3回以上の参加実績あり	3	
		参加実績なし	0	

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = 基準点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、格入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(平時)(設計金額2億円以上)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表2-4を追加する。

(別表2-4)

【土木一式工事以外（設計金額2億円以上）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

（ただし、入札書の金額と違う場合は、着注者欄で入札書の金額に訂正させていただきます。）

入札金額
（税抜、単位：円） ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（実績確認型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5		
		上記以外	0		
選択	工事実績評定値	過去6か年度の工事実績評定値	80点以上	20	
		79点以上80点未満	18		
		76点以上78点未満	16		
		74点以上76点未満	14		
		72点以上74点未満	12		
		70点以上72点未満	10		
		70点未満	0		

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事
類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
		主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	5		
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4		
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2		
		上記以外	0		
選択	主任（監理）技術者の保有する資格	（建築関係者の保有する資格）保有する資格の有無	監理技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	5	
		上記以外	0		
		（電気関係者の保有する資格）保有する資格の有無	監理技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	5	
上記以外	0				
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	100ユニット以上	5	
		80ユニット以上100ユニット未満	4		
		40ユニット以上80ユニット未満	3		
		20ユニット以上40ユニット未満	2		
		20ユニット未満	0		

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	（舗装・土工・土木関係工事等での設備等持ち回り体制）製作工場の有無	市内にあり	10	
		市内になし	0		
		（女性労働者を含む路上工事の場合）所有する作業車の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の作業車を所有又は所有する作業車を当該工事で使用	10	
		上記以外	0		
		（アスファルト舗装工事の場合）アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15	
		アスファルトプラントが市内にあり	10		
		所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5		
		上記以外	0		
		（アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを保有しない場合）アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10	
		上記以外	0		
選択	市内下請業者の活用	（工事現場の場合）所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5	
		上記以外	0		
必須	若手技術者等の育成	市内下請業者の活用	全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工種の下請業者は除く）	5	
		上記以外	0		
		30歳未満を担当技術者として配置	5		
		35歳未満を担当技術者として配置	4		
		30歳未満を現場代理人として配置	2		
35歳未満を現場代理人として配置	1				
上記以外	0				

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	災害対応等への協力体制及び被災及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	（工事が準備一式、備後又は管の場合）令和4年度と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応	次の①～③までの全てに該当あり	12	
		①災害協定の締結	8		
		②災害協定等に基づく応急対策業務への対応	4		
		③災害ボランティア活動の実績	4		
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8		
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか1つに該当あり	5	
		5回以上の参加実績あり	3		
		参加実績なし	0		

※（免注者記載）各評価項目の配点合計（A）
（上記各評価項目満点の合計）

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
（上記各評価項目の得点合計）

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
（例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255）

加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D）
（以下の計算式により算出）

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
（以下の計算式により算出）

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外（設計金額2億円以上）の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

別表2-5を追加する。

(別表2-5)

【土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円以上）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（実績確認型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)			
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10				
		類似工事の実績あり	5				
必須	工事成績評定	上記以外	0				
		80点以上	20				
		70点以上80点未満	18				
		76点以上78点未満	16				
		74点以上76点未満	14				
		72点以上74点未満	12				
		70点以上72点未満	10				
		70点未満	0				
		必須	優良工事表彰歴		2回以上の知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	10	
					知事表彰又は四国地方整備局長表彰あり	5	
表彰なし	0						
選択	生産性向上の取組 (ICTの活用)	当該工事で実施する生産性向上の取組（ICTの活用）を評価	10				
		その他のICTを活用	3				
		いずれも活用しない	0				

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事

類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
		主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6		
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4		
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2		
		上記以外	0		
選択	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格（実務経験年数又は次年度により取得した資格を除く。）	5	
		主任技術者になれる資格（実務経験年数又は次年度により取得した資格を除く。）	3		
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	上記以外	0	
		100ユニット以上	5		
		80ユニット以上100ユニット未満	4		
		60ユニット以上80ユニット未満	3		
		40ユニット以上60ユニット未満	2		
		20ユニット以上40ユニット未満	1		
		20ユニット未満	0		

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	《設備・PC機・本内線工事等での業務委託を伴う場合》 製作工場の有無	市内にあり	10	
		市内になし	0		
		《本専備設備を備える施工工事の場合》 所有する主要業務の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主要業務を所有又は所有する主要業務を当該工事で使用	10	
		上記以外	0		
		《建設工事主要設備を備える建設工事の場合》 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
		上記以外	0		
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	関係系建設機械及びダンプトラック（最大積載量2t以上）を所有	5	
		関係系建設機械を所有	3		
		上記以外	0		
選択	市内下請業者の活用	災害時の事業継続計画(BCP)の認定あり	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5	
		認定なし	0		
必須	若手技術者等の育成	市内下請業者の活用	全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工種の下請業者は除く）	5	
		上記以外	0		
		30歳未満を担当技術者として配置	5		
		35歳未満を担当技術者として配置	4		
		30歳未満を現場代理人として配置	2		
35歳未満を現場代理人として配置	1				
上記以外	0				

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
必須	木・支店、営業所の有無	市内で木・支店、営業所の所在の有無	田市町内に本店あり	15	
		市内に本店あり	10		
		市内に支店、営業所あり	5		
		上記以外	0		

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	災害対応等への協力体制及び実施及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり	12		
		①災害協定の締結	8		
		②災害協定に基づき対応策業務への対応	4		
		③災害ボランティア活動の実績	0		
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8		
必須	地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4		
		上記以外	0		
		5回以上の参加実績あり	5		
		5回未満の参加実績あり	3		
		参加実績なし	0		
必須	《工費が一割土木の場合》 災害の復旧工事の契約実績	過去1か年度の災害の復旧工事の契約実績	10件以上の契約実績あり	15	
		5件以上の契約実績あり	10		
		2件以上の契約実績あり	5		
		上記以外	0		

※1「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格（税抜、単位：億円）(C)
(例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255)

加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計 / 企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計 / 配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計 / 技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計 / 地理的要件の配点合計) × 1点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計 / 地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（激甚災害相当時）（設計金額2億円以上）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

別表3を次のように改める。

(別表3)

【土木一式工事（平時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の施工実績		過去15年間の同様・類似工事の施工実績	同様工事の実績あり	10	
				類似工事の実績あり	5	
				上記以外	0	

※1「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同様工事
類似工事

※2「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の従事経験		過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同様・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同様工事の従事経験あり	10	
				主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6	
				現場代理人として同様工事の従事経験あり	4	
				現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
				上記以外	0	
必須	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無		監理技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	5	
				主任技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	3	
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数		50ユニット以上	5	
				40ユニット以上50ユニット未満	4	
				30ユニット以上40ユニット未満	3	
				20ユニット以上30ユニット未満	2	
				10ユニット以上20ユニット未満	1	
10ユニット未満	0					

※1「同様・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	設備等施工体制			(舗装・PC舗・水門舗門工事等で工機維持を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
				市内になし	0	
				(製作機庫を有する舗上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
				上記以外	0	
				(舗装工事主要機械を用いる舗装工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5
				上記以外	0	
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無		四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5	
				認定なし	0	
				認定なし	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画		全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工事の下請業者は除く）	5	
				上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工程に関する下請業者は対象外とする。

対象外工程

(4) 地理的要件		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無		市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15	
				市内に本店あり	10	
				市内に支店、営業所あり	5	
				上記以外	0	

(5) 地域貢献度		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績		宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12	
				上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
				上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
				上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績		過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5	
				5回未満の参加実績あり	3	
				参加実績なし	0	

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
(例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255)

加算点（自動計算）
加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D）
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計 (B) / 各評価項目の配点合計 (A)) × 10点

評価値（自動計算）
評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（平時）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表 3-1 を次のように改める。

(別表 3-1)

【土木一式工事以外の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等 (簡易実績型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5	
		上記以外	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事	
類似工事	

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10		
		主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6		
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4		
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2		
		上記以外	0		
必須	主任(監理)技術者の保有する資格	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5		
		主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3		
		上記以外	0		
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	5	
		40ユニット以上50ユニット未満	4		
		30ユニット以上40ユニット未満	3		
		20ユニット以上30ユニット未満	2		
		10ユニット以上20ユニット未満	1		
		10ユニット未満	0		

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	(開削・PC工・水門掘削工事等で工場製作を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10	
		市内になし	0		
		(主作業船を用いる海上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
		上記以外	0		
		(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15	
		アスファルトプラントが市内にあり	10		
		所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5		
		上記以外	0		
		(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10	
		上記以外	0		
(立割が解体の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5			
上記以外	0				
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	5		
上記以外	0				

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工程に関する下請業者は対象外とする。

対象外工程	
-------	--

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力的体制及び実績	次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12	
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
		上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
		上記以外	0	
		5回以上の参加実績あり	5	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5	
		5回未満の参加実績あり	3	
		参加実績なし	0	

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位：億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計(B) / 各評価項目の配点合計(A)) × 10点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表3-2を次のように改める。

(別表3-2)

【土木一式工事（激甚災害相当時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) _____ 税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5		
		上記以外	0		

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事	
類似工事	

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
		主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6		
		現場代理人として同種工事の従事経験あり	4		
		現場代理人として類似工事の従事経験あり	2		
		上記以外	0		
必須	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監督技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	5	
		主任技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	3		
		上記以外	0		
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	5	
		40ユニット以上50ユニット未満	4		
		30ユニット以上40ユニット未満	3		
		20ユニット以上30ユニット未満	2		
		10ユニット以上20ユニット未満	1		
		10ユニット未満	0		

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	(設備・PC等・水門等門工等専らで工機製作を行う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10	
		市内になし	0		
		(製作設備を用いる陸上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
		上記以外	0		
		(船舶工事等陸域施設用/陸域工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
		上記以外	0		
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5	
		認定なし	0		
		認定なし	0		
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工種の下請業者は除く）	5	
		上記以外	0		

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15	
		市内に本店あり	10		
		市内に支店、営業所あり	5		
		上記以外	0		

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	災害対応等への協力体制及び実績	宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12	
		上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8		
		上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4		
		上記以外	0		
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5	
		5回未満の参加実績あり	3		
		参加実績なし	0		
		10件以上の契約実績あり	15		
必須	(工種が一般土木の場合) 災害の復旧工事の契約実績	過去 1か年度の災害の復旧工事の契約実績	5件以上の契約実績あり	10	
		2件以上の契約実績あり	5		
		上記以外	0		
		上記以外	0		

※1「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
(例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255)

加算点（自動計算）
加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D）
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計 (B)) / 各評価項目の配点合計 (A) × 10点

評価値（自動計算）
評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
(以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（激甚災害相当時）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

別表3-3を削除する。

(別表3-3)

【土木一式工事以外(激甚災害相当時)の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額(税抜、単位:円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等(簡易実績型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
			類似工事の実績あり	5	
			上記以外	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事
類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10	
			主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
			上記以外	0	
必須	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
			主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
			上記以外	0	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	5	
			40ユニット以上50ユニット未満	4	
			30ユニット以上40ユニット未満	3	
			20ユニット以上30ユニット未満	2	
			10ユニット以上20ユニット未満	1	
			10ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	(舗装・PC舗・水門補門工事等で工場製作を伴う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10	
			市内になし	0	
		(金庫備蓄を用いる露上工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
			上記以外	0	
		(舗装工事主要機械を用いる露上工事の場合) 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
		(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15	
			アスファルトプラントが市内にあり	10	
			所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
選択	市内下請業者の活用	(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10	
			上記以外	0	
		(工機が解体の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5	
		上記以外	0		

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内に本店あり	10	
		市内に支店、営業所あり	5	
		上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	災害対応等の実績	(工種が舗装一式、舗装又は管の場合) 過去 2 年間の災害協定等に基づく応急対策業務及び災害ボランティア活動の実績	次の①、②いずれも実績あり ① 応急対策業務 ② 災害ボランティア活動の実績	10	
			次の①、②いずれかの実績あり ① 応急対策業務 ② 災害ボランティア活動の実績	5	
			上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去 2 年間の地域貢献活動への参加実績	5 回以上の参加実績あり	5	
			5 回未満の参加実績あり	3	
			参加実績なし	0	

※1「災害対応等の実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計(B) / 各評価項目の配点合計(A)) × 10点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式以外(激甚災害相当時)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

様式4を次のように改める。

(様式4)

(用紙A4)

企業の施工能力について

工事名：

商号又は名称：

(1) 施工実績

工 事 名	
発 注 者 名	
工 事 場 所	
契 約 金 額	
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日
受注形態等 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者) (出資比率 %) <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者以外の構成員) (出資比率 %)
工 事 概 要 等	〇〇〇〇
	〇〇〇〇

- 注1 入札公告に掲げる要件をすべて満たす同種工事等の元請としての施工実績について記載すること。
2 工事場所は、市町村名まで記載すること。
3 同種工事等の施工実績の概要は、開札日から起算して過去15年間に、入札公告に掲げる要件をすべて満たす同種工事等の元請としての施工実績について記載すること。
4 受注形態等の()内は、共同企業体における自己の出資比率を記載すること。
5 記載した内容は、施工実績を証する書類により確認できるものであること。
6 完成した宇和島市発注の工事に係るものにあつては、工事成績評定点が65点未満のものは、施工実績として認めない。

※工事概要等の右欄には、同種工事等の施工実績として求める事項を記載すること。

【施工計画型の場合（工種が解体工事のときを除く。）】

(2) 工事成績評定点

過去（3・6）か年度 の工事成績評定平均点	点
--------------------------	---

- 注 発注する工事が施工計画型の場合に、前（3・6）か年度に完成した宇和島市発注の工事成績評定点（完成検査後に修正があった工事については、修正後の工事成績評定点とする。）の平均点（小数第1位を四捨五入した整数）を記載すること。
なお、65点未満の工事がある場合も、平均点の算定に加味すること。

※工事成績評定対象は、土木一式工事は3か年度（港湾・海上工事及びPC橋上部工事については、6か年度）、土木一式工事以外は6か年度であるため、表中及び注書きの（3・6）のいずれかとすること。

ICT部分活用：市、県又は国の要領で施工プロセス①～⑤が部分的に活用可能と定められている工種・種別において、定められた施工プロセスを実施

※(1)を選択している場合、具体的な工種・種別の内容は、市、県又は国の要領に定めのある工種・種別及び施工プロセスについて記載例を参考に記入すること。

【記載例】

- ・（ 土工（掘削工） ） ① ② ③ ④ ⑤
- ・（ 作業土工（床掘工） ） ① ② ③ ④ ⑤
- ・（ 擁壁工 ） ① ② ③ ④ ⑤

※(1)を選択し、記入したものが次のいずれかにあてはまる場合は実施内容により「(2)その他のICTを活用」又は「(3)いずれも活用しない」に評価する。

ア) 市、県又は国の要領に定めのない工種・種別の場合

イ) 市、県又は国の要領で定める施工プロセスを実施しない場合

ウ) 出来形管理を必要としない任意仮設等にかかる作業の場合

※土工の場合、市、県又は国の要領に定められている工種・種別のうち1種別以上で実施すれば評価する。

※舗装工の場合、路盤工又はアスファルト舗装工等のみの実施でも評価する。

※市、県又は国の要領に定めのない工種・種別又は施工プロセスで実施する場合、ICT全面活用、ICT部分活用として評価しない。

(2) その他のICTを活用：3点

市又は県の要領で定める「その他ICT活用」を実施する場合

当該工事で活用する工事・種別（要領等において種別の区分があるものは必ず種別まで）やICT技術を具体的に記載すること。

《評価できる事例》

(ア)10点に該当しない施工プロセスで実施する場合

(イ)全ての段階確認、材料確認及び立会について、遠隔臨場で実施する場合。ただし、監督員との協議により現場で実施する場合及び省略する場合は除く。

(ウ)ワンマン測量を実施する場合

(エ)基礎工事等において、施工精度をリアルタイムで監視できるシステム等を用いて精度管理を行う場合

(オ)その他、上記に類する場合（実施内容を具体的に記入すること。）

・発注する工事が宇和島市ICT活用工事実施要領の対象工事であるかどうかに関わらず、本項目の対象とし、実施する内容に応じて評価する。

・実施することとしていた生産性向上の取組（ICTの活用）について、受注者の責により実施しなかった場合は、工事成績評定要領細則に基づき、当該工事の工事成績評定点を減点する。

様式5を次のように改める。

(様式5)

(用紙A4)

配置予定技術者について

工事名 :

商号又は名称 :

(1) 従事経験等

氏名			
職名 (該当する□に印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <input type="checkbox"/> 主任技術者		
監理技術者資格者証 (保有する場合に記載すること。)	交付年月日	年 月 日	
	登録番号		
法令による資格・免許 (公告で示す許可業種に要する資格を記載すること。)			
同種工事等の従事経験の概要	工事名		
	発注者名		
	工事場所		
	契約金額		
	完成時期 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 過去15年以内 <input type="checkbox"/> 完成後15年超経過	
	受注形態等 (該当する□に一箇所印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者) (出資比率 %) <input type="checkbox"/> 共同企業体 (代表者以外の構成員) (出資比率 %)	
	従事役職 (該当する役職について□に印を付するとともに、当工事の従事期間について〔 〕内の□に印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 工期の全体 <input type="checkbox"/> 工期の2/3以上の期間 (上記以外) <input type="checkbox"/> 工期の2/3未満の期間	
	概要等	〇〇〇〇	
工事	〇〇〇〇		

主任（監理）技術者等の専任配置を要する工事との兼任予定の有無 ※AまたはBによる兼任予定「なし」の場合、以下記入不要。 ※兼任予定「あり」の場合、該当する①～④いずれかに☑を付し、必要項目を記入すること。		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし									
A	A該当（兼任予定工事あり）の場合、①～③いずれかに☑を付し、必要項目を記入すること。										
	<input type="checkbox"/> ①建設業法施行令第27条第2項該当	※発注者に対し事前に兼任の承認を得ていること。									
	<input type="checkbox"/> ②法第26条第3項第1号該当（専任特例1号関係）	※「省令17条の2又は17条の5に基づく人員の配置を示す計画書」等を作成すること。									
	<input type="checkbox"/> ③法第26条第3項第2号該当（専任特例2号関係）	○監理技術者補佐について（記入項目） ・氏名： ・法令による資格・免許： ※「法第26条第3項第2号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の状況について」（添付書類含む）等を作成すること。									
	兼任予定工事 (共通記入項目)	<table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>発注機関名</td><td></td></tr> <tr><td>監督員等名</td><td></td></tr> <tr><td>契約金額</td><td></td></tr> <tr><td>工期</td><td>年月日～年月日</td></tr> </table>	工事名		発注機関名		監督員等名		契約金額		工期
工事名											
発注機関名											
監督員等名											
契約金額											
工期	年月日～年月日										
B	<input type="checkbox"/> ④営業所技術者等との兼任	※「省令17条の2又は17条の5に基づく人員の配置を示す計画書」を作成すること。									

兼任に係る市確認欄 (記入不要)	確認日： 兼任工事発注者等：
---------------------	-------------------

注

- 入札公告に掲げる要件をすべて満たす配置予定監理（主任）技術者について記載すること。
- 工事場所は、市町村名まで記載すること。
- 完成時期の項は、開札日から起算しての年数とする。
- 受注形態等の（ ）内は、共同企業体における自己の出資比率を記載すること。
- 入札公告に掲げるところに従い、追加資料の提出を求められた者については、別途指定する日時までに速やかに、監理（主任）技術者の資格等（3ヶ月以上の恒常的な雇用関係を含む。）及び従事経験を証する書類を提出すること。
- 従事経験の工事に工期の全体を通して配置されていない者を監理（主任）技術者として配置する場合は、上記5に加え、入札公告に掲げる工事の内容を施工する期間において配置されていることを証する書類（従事経験の工事の実施工程表等）を提出すること。
- 完成した宇和島市発注の工事に係るものにあつては、工事成績評定点が65点未満のものは、施工実績として認めない。
- Aの専任配置の特例を適用する場合は、専任配置の特例の項の①から③のうち該当する項に☑を付し、必要項目（共通記入項目含む）について記入すること。
- Aの①建設業法施行令第27条第2項の規定に基づく兼任を予定している場合は、発注者に「主任技術者の兼任承認願」（添付書類含む）を提出し、事前に承認を得ていること。
- Aの②建設業法第26条第3項第1号の規定により主任（監理）技術者の兼任を予定している場合は、

「省令 17 条の 2 又は 17 条の 5 に基づく人員の配置を示す計画書」、「兼務を予定する工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」及び「主任（監理）技術者等及び連絡員の雇用関係が確認できる書類」を作成のうえ提出すること。

11. A の③建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定により監理技術者の兼任を予定している場合は、共通記入項目に加え、監理技術者補佐の「氏名」及び「法令による資格・免許」について記入するとともに、「法第 26 条第 3 項第 2 号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の状況について」（添付書類含む）及び「兼務を予定する工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」を作成のうえ提出すること。
12. 主任（監理）技術者を専任で配置する必要がある工事において、B の④営業所技術者等との兼任の項に☑を付した場合は、「省令 17 条の 2 又は 17 条の 5 に基づく人員の配置を示す計画書」、「営業所と工事場所間の巡回経路とその距離を示した位置図」及び「営業所技術者等及び連絡員の雇用関係が確認できる書類」を作成のうえ提出すること。なお、営業所技術者等が法第 26 条第 3 項第 1 号に規定する主任（監理）技術者若しくは同項第 2 号に規定する監理技術者と兼任することは認められないので、留意すること。
13. 雇用関係が確認できる書類は、被保険者番号等にマスキングを施して提出すること。
14. 「兼任に係る市確認欄」は、応札者において記載する必要はない。

※工事概要等の右欄には、同種工事等の従事経験として求める項目を記載すること。

(2) 継続学習（C P D）

C P D の取得単位数	ユニット
--------------	------

注 記載した内容は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（公社）日本技術士会、（公社）日本建築士連合会又は建築設備士関係団体 C P D 協議会が発行する C P D に係る証明書により確認できるものであること。

ただし、証明書は、証明日が開札日から起算して過去 1 年以内のものに限る。
証明書の証明日から起算して過去 5 年間の取得単位数の累計を記載すること。

様式7を次のように改める。

(様式7)

(用紙A4)

企業の地理的要件・地域貢献度について

工事名 :

商号又は名称 : _____

【工種が舗装の場合】

(1) 本・支店、営業所の所在地

本店	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	
アスファルトプラント	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外

注1 本店は、該当する□に一箇所印を付すこと。

2 所在地は、入札参加有資格者名簿に登録されている本店、支店若しくは営業所（入札公告に掲げる業種について建設業法上の許可を受けているものに限る。）の所在地を記載すること。

3 アスファルトプラントは、該当する□に一箇所印を付すこと。（出資比率が20パーセント以上のものに限る。）

【工種が舗装以外の場合】

(1) 本・支店、営業所の所在地

本店	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	

注1 本店は、該当する□に一箇所印を付すこと。

2 所在地は、入札参加有資格者名簿に登録されている本店、支店若しくは営業所（入札公告に掲げる業種について建設業法上の許可を受けているものに限る。）の所在地を記載すること。

(2) 災害対応等への協力体制及び実績（各項目ごとに、該当する□に一箇所印を付すこと。）

【工種が土木一式・建築一式・舗装及び管の場合】

災害協定の締結	<input type="checkbox"/> あり (締結協定名: _____) <input type="checkbox"/> なし
過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応	<input type="checkbox"/> あり (_____ 災害(対応日: _____ 年 月 日)) <input type="checkbox"/> なし
過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	<input type="checkbox"/> あり (_____ 災害(活動日: _____ 年 月 日)) <input type="checkbox"/> なし

注1 災害協定の締結は、当該年度における、以下に掲げる宇和島市との災害協定の締結実績について記載すること。

- 災害時における応急対策業務に関する協定書
(宇和島市—(一社)愛媛県建設業協会宇和島地方支部)
- 災害時における水道の応急給水及び復旧作業に関する協定書
(宇和島市上下水道局—宇和島市管工事協同組合)
- 災害時における応急対策業務の協力に関する協定書
(宇和島市—(一社)愛媛県電設業協会)

d. 災害時における応急対策業務の協力に関する協定書

(宇和島市一愛媛県電気工事工業組合宇和島支部、宇和島電気工事協同組合、愛媛県電気工事工業組合)

- 2 災害協定等に基づく応急対策業務への対応は、以下に掲げる、「災害時における建設業者の防災活動等について定めた建設関係団体と宇和島市との間の協定に基づき実施した応急対策業務の実績」及び「災害復旧における建設業者と宇和島市との間の契約に基づき実施した応急対策業務の実績」であって、当該年度を除く過去2か年度における実績について記載すること。

なお、実績が複数ある場合は、直近の実績を記載すること。

- a. 災害時における応急対策業務に関する協定書（※準備体制の構築等も評価の対象とする。）

(宇和島市一（社）愛媛県建設業協会宇和島地方支部)

- b. 災害時における水道の応急給水及び復旧作業に関する協定書

(※準備体制の構築等は評価の対象としない。)

(宇和島市上下水道局一宇和島市管工事協同組合)

- c. 宇和島市と建設業者との間で契約を締結した、災害発生時等における応急対策業務に関する単価契約（※準備体制の構築等は評価の対象としない。)

- 3 災害ボランティア活動の実績は、災害時に宇和島市において災害対策本部が設置され、同本部の要請又は社会福祉協議会等の募集に応じて、災害ボランティア（無償のものに限る。（ただし、作業に要する消耗品等について、実費相当の助成又は現物支給を受けたものを除く。））として参加した、公告日の前年度以前2か年度における実績について記載すること。

なお、活動実績は、活動の実績調書（様式7-1）により確認できるものであること。

(3) 地域貢献活動への参加実績（各項目ごとに、該当する□に一箇所印を付すこと。）

過去2か年度の参加実績	クリーン作戦	<input type="checkbox"/> あり（ 回） <input type="checkbox"/> なし
	宇和島市海ごみ清掃イベント	<input type="checkbox"/> あり（ 回） <input type="checkbox"/> なし
	水道週間行事	<input type="checkbox"/> あり（ 回） <input type="checkbox"/> なし
	愛リバー 愛ビーチ 愛ロード	<input type="checkbox"/> あり（ 回） <input type="checkbox"/> なし

注1 宇和島市のクリーン作戦、宇和島市海ごみ清掃イベントへの参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。

2 宇和島市上下水道局の水道週間行事への参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。

3 愛媛県の公共土木施設愛護事業（「愛リバー」「愛ビーチ」「愛ロード」）への参加実績であって、当該年度を除く過去2か年度における参加実績について記載すること。（宇和島市内での活動に限る。ただし、市内及び市外区域を一連の活動区域とする活動は参加実績とすることができる。）

4 該当する□に印を付し、（ ）内は、参加回数を記載すること。

5 記載した内容は、実施機関等の証明等により確認できるものであること。

【工種が土木一式における一般土木（激甚災害相当時）の場合】

(4) 災害復旧工事の契約実績（該当する□に一箇所印を付すこと。）

		工事内容	
過去 か 年度 の 契約 実績		<input type="checkbox"/> あり（ 件）	<input type="checkbox"/> なし
	発注機関名：	（ ○○部○○課 ）	
	工事名：	（ ○○災害復旧工事 ）	
	工期：	（ 令和○年○○月○○日 ～ 令和○年○○月○○日 ）	
	発注機関名：	（ ）	
	工事名：	（ ）	
	工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）	
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		
発注機関名：	（ ）		
工事名：	（ ）		
工期：	（ 年 月 日 ～ 年 月 日 ）		

注1 宇和島市発注の災害復旧工事（土木一式工事に限る。）の契約実績であって、当該年度を除く過去における契約実績について記載すること。

2 工期は、月日まで記載すること。

3 評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

災害時における地域貢献活動の実績調書

商号又は名称	
活動の概要	
活動場所	
活動日	年 月 日～ 年 月 日
活動人数	延べ 人(実 人)
使用機械等	
その他	
上記内容に相違ないことを証明します。 年 月 日 証明者(実施機関)	

注 活動日は、正確に記載すること。

様式9-1を次のように改める。

(様式9-1)

【土木一式工事以外(設計金額2億円未満)の場合】
 ※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。
 (ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額(税抜、単位:円) 税抜、円単位で記載

工事名
番号又は名称

評価項目等(実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の施工実績		過去15年間の同様・類似工事の施工実績	同様工事の実績あり	10	
				類似工事の実績あり	5	
				上記以外	0	
選択	工事成績評定点		過去6か年度の工事成績評定点	80点以上	20	
				78点以上80点未満	18	
				76点以上78点未満	16	
				74点以上76点未満	14	
				72点以上74点未満	12	
				70点以上72点未満	10	
				70点未満	0	

※1「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同様工事

類似工事

※2「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の従事経験		過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同様・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同様工事の従事経験あり	10	
				主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
				現場代理人として同様工事の従事経験あり	4	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格		(建設関係者の配置に関する工事) 保有する資格の有無 (建設関係者以外の関係者に関する工事) 保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
				上記以外	0	
				主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
必須	継続学習(CPD)の取組み		CPDの取得単位数	100ユニット以上	5	
				80ユニット以上100ユニット未満	4	
				60ユニット以上80ユニット未満	3	
				40ユニット以上60ユニット未満	2	
				20ユニット以上40ユニット未満	1	
				20ユニット未満	0	

※1「同様・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	設備等施工体制			(製鋼・PCC工、水門掘削工事等で工機関係者を併用する場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
				市内になし	0	
				(鉄骨構造を用いる鋼骨工事の場合) 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10
				上記以外	0	
				(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15
				アスファルトプラントが市内にあり	10	
				所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5	
				上記以外	0	
				(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10
				上記以外	0	
(工機が船体の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5				
上記以外	0					
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5		
必須	若手技術者等の育成		若手技術者等(35歳未満)の現場への配置	30歳未満を担当技術者として配置	5	
				35歳未満を担当技術者として配置	4	
				30歳未満を現場代理人として配置	2	
				35歳未満を現場代理人として配置	1	
				上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	市内に本店あり	10		
			市内に支店、営業所あり	5		
			上記以外	0		

(5) 地域貢献度		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績		(工事が連続一式、継続又は暫の場合) 平和都市と災害協定の締結、 過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応 及び 過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応急対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12	
				上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8	
				上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4	
				上記以外	0	
必須	地域貢献活動への参加実績		過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5	
				5回未満の参加実績あり	3	
				参加実績なし	0	

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点 + (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = 基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外(設計金額2億円未満)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

様式9-4を追加する。

(様式9-4)

【土木一式工事以外(設計金額2億円以上)の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。
(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側に入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額(税抜、単位:円) 税抜、円単位で記載

工事名
番号又は名称

評価項目等(実績確認型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の施工実績		過去15年間の同様・類似工事の施工実績	同様工事の実績あり	10	
				類似工事の実績あり	5	
				上記以外	0	
選択	工事成績評定点		過去6か年度の工事成績評定点	80点以上	20	
				78点以上80点未満	18	
				76点以上78点未満	16	
				74点以上76点未満	14	
				72点以上74点未満	12	
				70点以上72点未満	10	
				70点未満	0	

※1「同様・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同様工事
類似工事

※2「同様・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	同様・類似工事の従事経験		過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同様・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同様工事の従事経験あり	10	
				主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
				現場代理人として同様工事の従事経験あり	4	
選択	主任(監理)技術者の保有する資格	(建設資格等の取得に関する工事) 保有する資格の有無 (建設資格又は建設管理職等の取得に関する工事) 保有する資格の有無		監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
				上記以外	0	
				主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数		100ユニット以上	5	
				80ユニット以上100ユニット未満	4	
				60ユニット以上80ユニット未満	3	
				40ユニット以上60ユニット未満	2	
				20ユニット以上40ユニット未満	1	
				20ユニット未満	0	

※1「同様・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同様・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	設備等施工体制			(新機・PCU機・水門機門等専ら設備を扱う場合) 製作工場の有無	市内にあり	10
				市内になし	0	
				(設備等を用いる最上工事の場合) 所有する主要設備の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主要設備を所有又は所有する主要設備を当該工事で使用	10
				上記以外	0	
				(アスファルト舗装工事の場合) アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15
				アスファルトプラントが市内にあり	10	
				所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5	
選択	市内下請業者の活用			(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合) アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10
				上記以外	0	
				(工機が機材の場合) 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5
				上記以外	0	
				全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工種の下請業者は除く)	5	
				上記以外	0	
				30歳未満を相当技術者として配置	5	
必須	若手技術者等の育成			35歳未満を相当技術者として配置	4	
				30歳未満を現場代理人として配置	2	
				35歳未満を現場代理人として配置	1	
				上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種

(4) 地理的要件		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	市内に本店あり	10		
			市内に支店、営業所あり	5		
			上記以外	0		

(5) 地域貢献度		評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	(工事が優先一式、継続又は暫の場合) 平和都市と災害協定の締結、 過去2か年度の災害協定等に基づく応対策業務への対応 及び 過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり ①災害協定の締結 ②災害協定等に基づく応対策業務への対応 ③災害ボランティア活動の実績	12		
			上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8		
			上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4		
			上記以外	0		
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5		
			5回未満の参加実績あり	3		
			参加実績なし	0		

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札参加者の企業の施工能力の得点合計/企業の施工能力の配点合計) × 3点 + (入札参加者の配置予定技術者の得点合計/配置予定技術者の配点合計) × 2.5点
+ (入札参加者の技術力の継続的な確保の得点合計/技術力の継続的な確保の配点合計) × 1.5点 + (入札参加者の地理的要件の得点合計/地理的要件の配点合計) × 1点
+ (入札参加者の地域貢献度の得点合計/地域貢献度の配点合計) × 2点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外(設計金額2億円以上)の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

様式10を次のように改める。

(様式10)

【土木一式工事（平時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

Table with 2 columns: 工事名, 商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

Table with 2 columns: 同種工事, 類似工事

(2) 配置予定技術者について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

Table with 2 columns: 対象外工種

(4) 地理的要件

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

(5) 地域貢献度

Table with 5 columns: 評価項目, 評価内容, 評価基準, 配点, 得点 (入札者記載欄)

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A) (上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B) (上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位：億円)(C) (例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D) (以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計(B) / 各評価項目の配点合計(A)) x 1.0点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め) (以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事(平時)に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

Table with 2 columns: 配点合計 (発注者記載欄)

Table with 2 columns: 得点合計 (自動計算)

Table with 2 columns: 入札価格 (自動計算)

Table with 2 columns: 加算点 (自動計算)

Table with 2 columns: 評価値 (自動計算)

様式10-1を次のように改める。

(様式10-1)

【土木一式工事以外の場合】

※入札者は、入札金額(税抜、単位:円)を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位:円)	←税抜、円単位で記載
-------------------	------------

工事名
商号又は名称

評価項目等 (簡易実績型)

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
			類似工事の実績あり	5	
			上記以外	0	
※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。					
同種工事					
類似工事					
※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。					

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任(監理)技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任(監理)技術者として同種工事の従事経験あり	10	
			主任(監理)技術者として類似工事の従事経験あり	6	
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
			上記以外	0	
必須	主任(監理)技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	5	
			主任技術者になれる資格(実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。)	3	
必須	継続学習(CPD)の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	0	
			40ユニット以上50ユニット未満	5	
			30ユニット以上40ユニット未満	4	
			20ユニット以上30ユニット未満	3	
			10ユニット以上20ユニット未満	2	
			10ユニット未満	1	
			10ユニット未満	0	
※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記(1)の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。					
※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。					

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	(鋼構・PC鋼・水門掘門工事等で工機製作を伴う場合)	市内にあり	10	
		製作工場の有無	市内になし	0	
		(主作業船を用いる海上工事の場合)	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
		所有する主作業船の有無又は使用	上記以外	0	
		(アスファルト舗装工事の場合)	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15	
		アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にあり	10	
			所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5	
必須	(アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合)	アスファルトプラントの有無	上記以外	0	
			アスファルトプラントが市内にあり	10	
			所有する解体用重機を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者(二次以下を含む)が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する(対象外工程の下請業者は除く)	5	
			上記以外	0	
※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工程に関する下請業者は対象外とする。					
対象外工程					

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
必須	本・支店、営業所の有無	同一市内での本・支店、営業所の所在の有無	市内に本店あり	10	
			市内に支店、営業所あり	5	
			上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	(工事が建築一式、舗装又は管の場合)	次の①～③までの全てに該当あり	12
		宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応	①災害協定の締結	
		過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	②災害協定等に基づく応急対策業務への対応	
			③災害ボランティア活動の実績	
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	上記①～③までのいずれか2つに該当あり	
			上記①～③までのいずれか1つに該当あり	
			上記以外	
			5回以上の参加実績あり	
		5回未満の参加実績あり	3	
		参加実績なし	0	

※(発注者記載) 各評価項目の配点合計(A)
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計(B)
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格(税抜、単位:億円)(C)
(例 入札価格(税抜)が925万5千円の場合 0.09255)

加算点(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)(D)
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計(B) / 各評価項目の配点合計(A)) × 10点

評価値(小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め)
(以下の計算式により算出)

(評価値) = (基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)) / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事以外の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合がある。

様式10-2を次のように改める。

(様式10-2)

【土木一式工事（激甚災害相当時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

(ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。)

入札金額 (税抜、単位：円) ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
		類似工事の実績あり	5		
		上記以外	0		

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

同種工事	
類似工事	

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
			主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6	
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
			上記以外	0	
必須	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	5	
			主任技術者になれる資格（実務経験年数又は大臣認定により取得した資格を除く。）	3	
			上記以外	0	
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	5	
			40ユニット以上50ユニット未満	4	
			30ユニット以上40ユニット未満	3	
			20ユニット以上30ユニット未満	2	
			10ユニット以上20ユニット未満	1	
			10ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。
※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)		
選択	設備等施工体制	《閉鎖・PCC工・水門掘削工事等で工場製作を行う場合》 製作工場の有無	市内にあり	10		
			市内になし	0		
			《生存機軸を用いる掘削工事の場合》 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用		10
			所有する主作業船の有無又は使用	0		
			《掘削工事主要機械を用いる掘削工事の場合》 所有する掘削工事主要機械の使用	所有する掘削工事主要機械を当該工事で使用		5
			所有する掘削工事主要機械の使用	0		
必須	災害時の事業継続力	災害時の事業継続計画(BCP)の認定の有無	掘削系建設機械及びダンプトラック（最大積載量2t以上）を所有	5		
			掘削系建設機械を所有	3		
			上記以外	0		
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	四国建設業BCP等審査会又はえひめ建設業BCP等審査会の認定あり	5		
			認定なし	0		
必須	市内下請業者の活用	全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工種の下請業者は除く）	認定あり	5		
			認定なし	0		

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工種に関する下請業者は対象外とする。

対象外工種	
-------	--

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
必須	本・支店、営業所の有無	市内での本・支店、営業所の所在の有無	旧市町内に本店あり	15
			市内に本店あり	10
			市内に支店、営業所あり	5
			上記以外	0

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)
選択	災害対応等への協力体制及び実績	宇和島市と災害協定の締結、過去2か年度の災害協定等に基づく応急対策業務への対応及び過去1か年度の災害ボランティア活動の実績	次の①～③までの全てに該当あり	12
			上記①～③までのいずれか2つに該当あり	8
			上記①～③までのいずれか1つに該当あり	4
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5
			5回未満の参加実績あり	3
			参加実績なし	0
			上記以外	0
必須	《工種が一級土木の場合》 災害の復旧工事の契約実績	過去1か年度の災害の復旧工事の契約実績	10件以上の契約実績あり	15
			5件以上の契約実績あり	10
			2件以上の契約実績あり	5
			上記以外	0

※1「災害の復旧工事の契約実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
(上記各評価項目満点の合計)

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
(上記各評価項目の得点合計)

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
(例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255)

加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D）
(以下の計算式により算出)

(加算点) = (入札者自ら評価した各評価項目の得点合計 (B) / 各評価項目の配点合計 (A)) × 10点

評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
(以下の計算式により算出)

(評価値) = [基礎点(80点) + 施工体制確認点(20点) + 加算点(D)] / 入札価格(C)
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式工事（激甚災害相当時）に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する場合があります。

様式10-3を削除する。

(様式10-3)

【土木一式工事以外（激甚災害相当時）の場合】

※入札者は、入札金額（税抜、単位：円）を記載してください。

（ただし、入札書の金額と違う場合は、発注者側で入札書の金額に訂正させていただきます。）

入札金額（税抜、単位：円） ←税抜、円単位で記載

工事名
商号又は名称

評価項目等（簡易実績型）

※入札者は評価基準に該当する得点を入札者記載欄に記載してください。

(1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の施工実績	過去15年間の同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績あり	10	
			類似工事の実績あり	5	
			上記以外	0	

※1「同種・類似工事の施工実績」では、次に掲げる工事に該当するものを評価する。

同種工事

類似工事

※2「同種・類似工事の施工実績」について、共同企業体の代表者でない構成員としての施工実績は、入札参加資格とは別に、総合評価においては施工実績に含まない。

(2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	同種・類似工事の従事経験	過去15年間の主任（監理）技術者及び現場代理人としての同種・類似工事の従事経験	主任（監理）技術者として同種工事の従事経験あり	10	
			主任（監理）技術者として類似工事の従事経験あり	6	
			現場代理人として同種工事の従事経験あり	4	
			現場代理人として類似工事の従事経験あり	2	
必須	主任（監理）技術者の保有する資格	保有する資格の有無	監理技術者になれる資格（実務経年数又は大匠認定により取得した資格を除く。）	5	
			主任技術者になれる資格（実務経年数又は大匠認定により取得した資格を除く。）	3	
			上記以外	0	
必須	継続学習（CPD）の取組み	CPDの取得単位数	50ユニット以上	5	
			40ユニット以上50ユニット未満	4	
			30ユニット以上40ユニット未満	3	
			20ユニット以上30ユニット未満	2	
			10ユニット以上20ユニット未満	1	
			10ユニット未満	0	

※1「同種・類似工事の従事経験」では、上記（1）の※1に掲げる工事に該当するものを評価する。

※2「同種・類似工事の従事経験」について、担当技術者及び共同企業体の代表者でない構成員としての従事経験は、入札参加資格とは別に、総合評価においては従事経験に含まない。

(3) 技術力の継続的な確保について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
選択	設備等施工体制	《開削・PC鋼・水門門工等専ら工場製作を伴う専舎》 製作工場の有無	市内にあり	10	
			市内になし	0	
		《主作業船を用いる海上工事の場合》 所有する主作業船の有無又は使用	当該工事に要する能力以上の主作業船を所有又は所有する主作業船を当該工事で使用	10	
			上記以外	0	
		《陸上工事主要機械を用いる陸上工事の場合》 所有する法面工事主要機械の使用	所有する法面工事主要機械を当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
		《アスファルト舗装工事の場合》 アスファルトプラントの有無及び所有するアスファルトフィニッシャの使用	アスファルトプラントが市内にありかつ所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	15	
			アスファルトプラントが市内にあり	10	
			所有するアスファルトフィニッシャを当該工事で使用	5	
			上記以外	0	
《アスファルト舗装工事でアスファルトフィニッシャを使用しない場合》 アスファルトプラントの有無	アスファルトプラントが市内にあり	10			
	上記以外	0			
《工機が解体の場合》 所有する解体用重機の使用	所有する解体用重機を当該工事で使用	5			
	上記以外	0			
選択	市内下請業者の活用	全ての下請を含む施工体制の計画	全ての下請業者（二次以下を含む）が市内業者である又は元請業者が市内業者で工事の全てを自ら施工する（対象外工程の下請業者は除く）	5	
			上記以外	0	

※1「市内下請業者の活用」では、次に掲げる工程に関する下請業者は対象外とする。

対象外工程

(4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)	
必須	本・支店、営業所の有無	同一市内での本・支店、営業所の所在の有無	市内に本店あり	10	
			市内に支店、営業所あり	5	
			上記以外	0	

(5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点 (入札者記載欄)		
選択	災害対応等の実績	《工機が確築一式、舗装又は管の場合》 過去1か年度の災害協定等に基づく応急対策業務及び災害ボランティア活動の実績	次の①、②いずれも実績あり	10		
				次の①、②いずれかの実績あり		5
				上記以外		0
必須	地域貢献活動への参加実績	過去2か年度の地域貢献活動への参加実績	5回以上の参加実績あり	5		
				5回未満の参加実績あり		3
				参加実績なし		0

※1「災害対応等の実績」の評価対象期間は、宇和島市の被災規模に応じて設定する。

※（発注者記載） 各評価項目の配点合計（A）
（上記各評価項目満点の合計）

※以下、評価値等が自動計算されますが、入札者においても確認願います。

各評価項目の得点合計（B）
（上記各評価項目の得点合計）

入札価格（税抜、単位：億円）（C）
（例 入札価格（税抜）が925万5千円の場合 0.09255）

加算点（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）（D）
（以下の計算式により算出）

（加算点）＝（入札者自ら評価した各評価項目の得点合計（B）／各評価項目の配点合計（A））×1.0点

評価値（小数第5位以下を切り捨て小数第4位止め）
（以下の計算式により算出）

（評価値）＝[基礎点（80点）＋施工体制確認点（20点）＋加算点（D）]／入札価格（C）
ただし、施工体制確認点については、低入札となった場合は、別途評価する。

※本表は、土木一式以外（激甚災害相当時）の工事に係る標準的な様式であり、評価内容及び評価基準については、案件に応じて変更する必要がある。